



0より大きい数を 正の数 という。

正の符号 プラス をつけて表すことがある。

0より小さい数を _____ という。

負の符号 マイナス をつけて表す。

※0は正の数でも負の数でもない。

・ 次の数を正の符号、負の符号を使って表しなさい。

① 0より $\frac{1}{4}$ 大きい数

② 0より3.2小さい数

③ 0より $\frac{5}{6}$ 小さい数

④ 0より11小さい数

⑤ 0より1.2大きい数





0より大きい数を 正の数 という。

正の符号 +^{プラス} をつけて表すことがある。

0より小さい数を 負の数 という。

負の符号 -^{マイナス} をつけて表す。

※0は正の数でも負の数でもない。

・ 次の数を正の符号、負の符号を使って表しなさい。

① 0より $\frac{1}{4}$ 大きい数

$+\frac{1}{4}$

② 0より3.2小さい数

-3.2

③ 0より $\frac{5}{6}$ 小さい数

$-\frac{5}{6}$

④ 0より11小さい数

-11

⑤ 0より1.2大きい数

$+1.2$

